湯河原町指定給水装置工事事業者指定更新時確認書

　　年　　　月　　　日

湯河原町長　様

氏名又は名称

住所

　代表者氏名

１　業務内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 営業時間 | | 時　　　分　～　　　　時　　　分  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 休業日 | | * 土曜日　　□　日曜日　□　祝日 * 年末年始　□　その他（　　　　　　　　　　　） |
| 対応工事種別 | | □　配水管から分岐　～　水道メーター  □　水道メーター　　～　宅内給水装置  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 修　繕 | 漏水修繕対応の可否 | * 可　　　　□　不可 |
| 修繕対応時間 | * ２４時間　□　営業時間(　 時　 分 ～　　時　 分) * その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 対応工事種別 | * 屋内給水装置の修繕　□　宅内埋設部の修繕 * その他 |
| 上記内容の公表の可否 | | * 可　　　　□　不可 |

　注１　公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

　　２　業務内容に変更が生じた場合は、速やかに湯河原町公営企業管理者にその旨を届け出るようお願いします。

２　神奈川県内の水道事業管理者が合同で実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去５年以内）

|  |  |
| --- | --- |
| 直近の受講年月日 | 年　　月　　日　・　未受講 |
| 未受講の場合はその理由（公表対象外） |  |
| 受講実績の公表可否 | * 可　　　　□　不可 |

　注　受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

３　給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の研修会の受講実績（過去５年以内）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受講者  （公表対象外） | 研修会名及び実施団体名  （自社内研修は研修内容を記載） | 受講年月日 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 上記内容の公表可否 | * 可　　　　　□　不可 | |

　注１　外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

　　２　行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

４　過去１年以内の配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配管への取り付け口から水道メーターまでの工事について適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

　□　配水管から分岐～水道メーターの工事を施工しないため不要

　□　次のとおり報告します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 技能を有する者の氏名  （公表対象外） | 配水管への分水栓の取付けとせん孔及び給水管の接合のいずれの経験も有しているか  （○×を記入） | 資格等を有しているか | | 最終工事年度 |
| ○× 　　を  記入 | 保有している資格等の名称 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 上記内容の公表可否 | | * 可　　　　□不可 | | |

　注１　過去１年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

　　２　保有する資格等の名称には、以下の下線で示した保有資格等を記載してください。

1. 職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第44条の規定による配管技能士
2. 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県知事の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
3. 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能に係る検定の合格者（配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定）

３　資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

４　行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。